

インパクトバリア 捕捉事例一覧

	施工場所	発生現象	施工概要	ファイル
1	宮崎県	崩壊土砂捕捉	柵高：5.0m 延長：20m	詳細
2	兵庫県	斜面崩壊による土砂捕捉	柵高：3.5～4.0m 延長計： 273m	詳細
3	群馬県	移動土石の捕捉	柵高：3.0m 延長：33m	詳細
4	静岡県	豪雨による土砂流出	柵高：5.0m 延長：23m	詳細
5	鳥取県	豪雨による土砂・流木流出	柵高：3.5m 延長：13.0m	詳細

インパクトバリアリア 捕捉事例 1

施工場所	宮崎県串間市
施工完了年月	平成23年3月
施工目的	崩壊土砂に対する道路防災（道路災害復旧工事）
施工概要	柵高 H=5.0m 延長 L=20.0m
捕捉年月	1回目：平成23年 2回目：平成24年7月
発生現象及び規模	捕捉土石量 約350m ³ , 最大土石堆積高 約4.5m, 土石堆積延長 約15m
推定衝撃力等	2回目：土石の推定衝撃力 121kN/m ²
発生誘因	豪雨による上方斜面（谷地形）の崩壊
備 考	設計上の土石の衝撃力 136kN/m ² に近い衝撃力が作用したものと考えられる。 交換基準を超えた一部部材は交換して補修を完了した。

1回目土石捕捉



2回目土石捕捉



1回目 上方斜面状況



2回目土石捕捉 部材変形状況



一覧に戻る

インパクトバリアリア 捕捉事例2

施工場所	兵庫県西宮市
施工完了年月	平成25年12月
施工目的	崩壊土砂対策
施工概要	柵高 H=3.5~4.0m 延長計 L=273.0m
捕捉年月	平成26年8月
発生現象及び規模	斜面崩壊による土砂捕捉
推定衝撃力等	
発生誘因	
備 考	保全家屋直上での土砂捕捉



[一覧に戻る](#)

インパクトバリアリア 捕捉事例3

施工場所	群馬県安中市
施工完了年月	平成30年
施工目的	高速道路のトンネル坑口周辺の土石対策
施工概要	柵高 H=3.0m 延長 L=33.0m
捕捉年月	平成31年11月
発生現象及び規模	移動土石の捕捉
推定衝撃力等	
発生誘因	豪雨による土石流出
備 考	



一覧に戻る

インパクトバリアaria 捕捉事例4

施工場所	静岡県賀茂郡西伊豆町
施工完了年月	平成25年
施工目的	道路災害防除
施工概要	柵高 H=5.0m 延長 L=23.0m
捕捉年月	平成26年11月
発生現象及び規模	豪雨による土石流出
推定衝撃力等	—
発生誘因	
備 考	斜面上方の斜面崩壊や落石により当初リングネット落石防護柵が設置され、落石と崩壊土砂が再三、発生してきたことからインパクトバリアが設置され、その後も、落石・崩壊土石を捕捉して効果を発揮した。



一覧に戻る

インパクトバリアリア 捕捉事例5

施工場所	鳥取県八頭郡智頭町
施工完了年月	平成29年
施工目的	治山応急工事
施工概要	柵高 H=3.5m 延長 L=13.0m
捕捉年月	平成29年11月
発生現象及び規模	豪雨による流木・土砂流出
推定衝撃力等	—
発生誘因	
備 考	平成29年台風21号の被害を受けて治山応急対策として設置され、その後、流出土砂・流木を捕捉した事例



一覧に戻る